

# 決算委員会の審査から

平成19年(2007年)度の各会計の決算は、一般会計が単年度収支では1億4057万円の赤字、8特別会計の総計は7億7556万円の赤字です。また、事業会計は水道が2億1396万円の黒字、病院が1億1370万円の赤字です。

市議会では、これらの決算を閉会中に特別委員会で審査し、12月定例会の初日に認定しました(一般会計は賛成多数で認定)。審査の一部をお伝えします。なお、委員会の会議録は市役所の情報公開課をはじめ、図書館に備えており、市のホームページでもご覧いただけます。

## 一般会計

### 職員厚生事業

(公明党)

**問** 職員厚生事業として、ホテルでの食事券等を給付しているが、その給付額や、給付対象者に職員厚生会の会員ではない非常勤職員等が含まれるなど、市民の理解と信頼を得られる内容になっていない。事業自体を抜本的に見直すべきではないか。

**答** 総務部 現在は、非常勤職員と正職員は勤務時間の違いはあるが、ほぼ同様の職務をしており、職員厚生事業では同様の扱いをしている。しかし、職員の福利厚生については、何よりも市民の理解が得られる内容であることが肝要であると考えており、今後、廃止するものと継続するものを整理した上で、費用負担を含めた職員厚生事業の抜本的な見直しを行いたい。

### 災害時の要援護者支援

早急に施策を推進せよ

(民主市民連合)

**問** 災害時に自力で避難できない



ない人や何らかの支援が必要ない要援護者の状況把握、及び救助体制の構築を以前から要望してきたが、一向に進んでいない。災害時に要援護者が取り残されることがないように早急に施策を推進すべきではないか。

**答** 副市長 災害時における要援護者支援の推進に当たっては、要援護者名簿を地域で管理される方と個人情報保護について契約を交わし、公益目的で使用するという意識を行政と共有することが重要である。そのためには要綱を制定し、地域との連絡体制を整える必要があると考えており、今年度中にしっかりとした枠組みを構築したい。

### 地下鉄今里筋線

本市への延伸の必要性は(日本共産党)

**問** 地下鉄今里筋線延伸に伴う基礎調査の報告書を読むと、本市への延伸の必要性について大きな疑問が残る。市長は、同線の延伸が市民にとって本当に必要であり、また、実現が可能であると考えているのか。

**答** 市長 今里筋線の本市への延伸は、東西の国土軸上にあるJR東海道線との結節や、大阪市や万博記念公園、彩都との連携という観点からも、本市市民のみならず、関西全体の利便性の向上につながると考えている。また、同線の採算面からも、将来、国や府の力を得て、本市への延伸が現実化するものと確信しており、今後も実現に向けて取り組んでいきたい。

### 開発事業による人口増加

市財政等への影響も考慮せよ(すいた市民クラブ)

**問** 市内の随所で民間事業者による開発が行われているが、大規模な開発では、ごみ処理や教育環境の整備などに莫大な費用が掛かり、開発により人口が増えても、それに見合う税収は得られない。開発の許可に当たっては、市財政や市民サービス等への影響も考慮した上で、事業者に対応するべきではないか。

**答** 市長 開発によって人口が増えればよいという安易な考え方はなく、人口増による税収の増加と新たに必要となる行政コストを比較、分析する必要

### 全国学力テストの公表

市民意思を反映せよ(自由民主党)

**問** 府知事が全国学力テストの平均正答率を公表した時点で、正答率を公表しなかった市は、府下で本市を含めて3市だけが残る30市は、教育委員会が市民の思いを酌み、公表を決定したと思われる。本市市民も公表を求めていると考えるが、どうか。

**答** 教育長 全国学力テストの公表については、教育委員会の議を開き、本市の子どもたちにとって最善な方法を議論した結果、具体的な数値ではなく、詳

果、具体的な数値ではなく、詳

の延伸は、東西の国土軸上にあるJR東海道線との結節や、大阪市や万博記念公園、彩都との連携という観点からも、本市市民のみならず、関西全体の利便性の向上につながると考えている。また、同線の採算面からも、将来、国や府の力を得て、本市への延伸が現実化するものと確信しており、今後も実現に向けて取り組んでいきたい。



地下鉄今里筋線井高野駅構内

があると考えている。今後とも結果として市民に良かったと思ってもらえるよう開発行政を進めていきたい。

### 市・府民税の徴収業務

新規採用職員の活用を(吹田新選会)

**問** 新規採用職員の能力アップは、本市の将来にとり、大変重要な課題である。市民から徴収する税金の大切さを字ばせるために新規採用職員に税金の滞納徴収業務を経験させてはどうか。また、税金の大切さを知ること、予算要求やその執行に対する責任感が増すと思うが、市長の見解を聞きたい。

**答** 市長 市役所は、市民等細な分析と全国との比較を明らかにすることを決定した。現在ホームページ上で47ページにわたってその詳細な内容を公表しており、市民の理解は得られると考えている。

## 病院会計

### 市民病院の幹部職人事

経営状況を踏まえて改善せよ(日本共産党)

**問** 市民病院では経営健全化計画を策定し、業務委託による職員削減など、経費を削減しているが、その一方で、新設した事業管理者や総長などに高額な給与を支払っている。このような状態は改善すべきではないか。また、幹部職員の頻繁な人事異動で経営健全化が図れるのか。

**答** 市民病院 事業管理者等の役職が増える一方で、患者サービスを担う体制が弱まっているという指摘は重く受け止めている。また、病院の運営に責任がある立場の職員が頻繁に替わ

### 経営の安定化を図れ

効率的な診療を(民主市民連合)

**問** 近年、市民病院の経営状況が急激に悪化してきている。開業医などでは、看護師と連携

から税金で維持、運営されており、税金が無ければ市役所の仕事はできないことを新規採用時から職員に教える必要がある。

これまでの様々な研修を行ってきたが、今後どういった研修がよいのか職員研修所等とも協議しながら前向きに取り組んでいきたい。

### 市民の施策にいかせ

今後の施策にいかせ(公明党)

**問** 本市では、多くの市民相談窓口を設けているが、本

市民が相談しやすいものになっていない。また、その相談内容等を全庁的に集約し、分析した上で、総合的な判断に基づき、今後の施策にいかしていくべきではないか。

を取り、複数の患者を同時に効率よく診療することで、医療収益を向上させている。市民病院でも同様の取り組みを行い、外来患者を効率的に診察し、経営の安定化を図るべきではないか。

**答** 市民病院 市民病院では、医師との会話を他の患者等に聞かれないよう患者のプライバシーに配慮して、ほとんどの診療科で診療室にドアを設け、一人ずつ診察している。そのため、複数の患者を同時に診療することとは困難であるが、それ以外で患者の動線を工夫するなど、効率のよい診療方法を考えたい。

## 水道会計

### 水の販売損失

収支の改善を図れ(自由民主党)

**問** 昨年度の水の平均販売単価と製造費用を比較すると、1

当たり5円48銭の損失が生じている。売れば売ると赤字になる状況は改善すべきではないか。

**答** 水道部 水1当たり営

業収支では結果として損失が生じているが、水道事業全体で

から多くの相談を受けているが、全庁的な情報共有やその内容の分析などは、現時点では十分にできていない。今後は広報を通じて市民相談の周知を図るとともに、相談内容の分析やその傾向等の把握だけでなく、相談結果に対する満足度の把握などにも精一杯取り組んでいきたい。

### 公用車の運転手

今後の人員配置の方針は(吹田いきいき市民ネットワーク)

**問** 公用車の稼働率等から見ると、運転手の人数に見合う業務量がないと思われる。他市では

は約2億円の黒字を確保した。本市では、使用量に応じて単価が上がる料金体系をとっており、大量に使用される方が増えれば販売単価が上がり、製造費用を上回る。

今後とも、一層経営の効率化に努め、収支の改善を図って

いきたい。

### 早期に解消を

残存する鉛製給水管(公明党)

**問** 人体に影響を及ぼすと言われている鉛製給水管が市内にはかなり残っている。その解消に向けた取り組みの強化が中期経営計画でうたわれているが、早期解消に向け、取り組みを強化すべきではないか。

**答** 水道部 鉛製給水管は、



鉛製給水管の取り替え工事

一般職の職員が運転業務を行っているところも増えてきているが、今後、市として運転手という職種について、どのように集約し、人員配置をしていくのか。

**答** 副市長 現在、効果的な事務執行を行うに当たり、数百名の定員減を視野に入れた全庁的な職員体制の見直しを行っている。

これまでの職種に対する固定的な考え方を見直す中で、効果的な人員配置を見定め、職務の分担、配置も含め、職員体制の抜本的な見直しを行っていき

### 木下平次郎議員が逝去



木下平次郎議員(76歳)が11月30日死去されました。

故木下議員は、昭和50年(1975年)に初当選され、連続9期33年を務められ、その間、議長、監査委員などを歴任し、市政の発展に貢献されました。市議会では、同議員の逝去を悼み、12月4日、議場で追悼演説を行いました。謹んでごい福をお祈りいたします。